

日本の平和を守るために、 もっと世界を平和にしたい。



写真提供 防衛省



国家安全保障とか言っているけど、
子どもたちが戦争に行くことになるんじゃないの？

いま世界では、核兵器や弾道ミサイルだけではなく、サイバー攻撃のように、私たちの暮らしを直接に脅かすものも増えており、どの国も自分たちの力だけでは、自国の平和と安全を守ることが難しくなっています。

「積極的平和主義」は、世界の平和と安定のために積極的に取り組んでいくことであり、私たちの身の安全と財産が脅かされないようにする**安全保障**にも役立つものです。

子どもが戦争に行くといったことにはならず、むしろ、日本や世界の平和が脅かされるのを未然に防ぐことにつながります。



外国と仲良くすれば、国家安全保障なんて
要らないんじゃないの？

外国とただ仲良くしていれば日本の平和が保たれるわけではありません。私たちの身の安全と財産が思いがけず脅かされるような状況に備えるためには、日頃から、どのように外国と協力していくか、どのような貢献を行っていくのかについて、考えておく必要があります。

そのために、いかに国を守る体制を強化するか、いかに諸外国と経済や人材・情報の交流を進めていくか、グローバルな問題に、世界と連携してどのように取り組んでいくか、などを示したものが、昨年12月に策定された**国家安全保障戦略**です。



それで本当に子どもたちの未来は守られるの？

国家安全保障戦略を着実に実施して、日本や世界の平和と安全を守り続けることで、子どもたちが豊かに暮らす未来が確実に守られることになります。

